

第9期 NPO法人子育てオーダーメイド・サポートこもも 総会資料

【 目次 】

2023 年度
事業報告書
財産目録
貸借対照表
活動計算書
財務諸表の注記
監査報告

2023 年度
事業報告
ヘルパーサポート集計
(青森・弘前・三沢・各委託)

青森
学 viva
おさんぽひろば はれるや

弘前
おさんぽひろば はらっば

三沢
おさんぽひろばこっこ



(法第28条第1項関係様式例)

2023年度 事業報告書

特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも

1 事業の成果

2023年度4月から平川市・三沢市の養育支援訪問事業の受託先として事業を担う事になった。

ヘルパー研修をオンライン、実習や料理も対面で可能になって来た。R6年4月以降の法改正に備えて、各チーム今後もヘルパーを少しずつ増やす事が必要。

青森、三沢、弘前でもそれぞれ活動をスタートしたがコロナの影響で参加者数が伸びなかったように思う。今年度は各地で補助金を活用した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
産前産後ヘルパー養成研修	産前産後・育児支援を行うヘルパーの養成研修	2023.6~ 2024.5	青森・弘前・三沢	1	4	70
ヘルパー派遣	子育て家庭へのヘルパー派遣をして家事育児支援等を行う	随時	青森、弘前、三沢、八戸黒石、平川	12	10356	2853
おさんぽひろば(はれるや・はらっぱ・っこ)	0歳から入園前の親子を中心とした外遊び活動	各市公園や公共施設内など(週1・月2)	青森・弘前・三沢	9	923	110
学viva	妊婦さん~育児中の保護者	月2回程度	青森	3	178	63

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
なし					

2023年度 財産目録

2024年5月31日現在

特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	88,019		
ゆうちょ銀行普通預金	780,045		
ゆうちょ銀行当座預金	328,200		
青森銀行普通預金	0		
みちのく銀行普通預金	0		
売掛金	115,850		
貯蔵品	900		
立替金	0		
流動資産合計		1,313,014	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			1,313,014
II 負債の部			
1. 流動負債（短期借入金）			
流動負債合計	728	728	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			728
正味財産			1,312,286

2023年度 貸借対照表

2024年5月31日現在

特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,196,264		
売掛金	115,850		
貯蔵品	900		
立替金	0		
流動資産合計		1,313,014	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計			
固定資産合計		0	
資産合計			1,313,014
II 負債の部			
1. 流動負債（短期借入金）			
流動負債合計	728		728
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			728
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,468,751	
当期正味財産増減額		-156,465	
正味財産合計			1,312,286
負債及び正味財産合計			1,313,014

2023年度 活動計算書(決算)

2023年6月1日から2024年5月31日まで

特定非営利活動法人 子育てオーダーメイド・サポートこもも

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	42,000	
サポート会員受取会費	42,000	
学生会員受取会費	0	
		84,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金 (個人)	310,000	
受取寄付金 (法人)	72,000	
		382,000
3. 受取助成金等		0
4. 事業収益		
ヘルパー事業	1,322,500	
" (弘前委託)	748,800	
" (三沢委託)	1,874,540	
こももcafe事業	0	
はれるや事業	0	
外部託児	120,250	
多胎事業	653,400	
学viva	63,000	
弘前1%	12,000	
管理部門	59,100	
		4,853,590
5. その他収益		
受取利息	6	
雑収入	1,153,541	
" (青森市補助金) 学viva	150,590	
" (弘前市補助金)	0	
" (弘前市補助金②)	0	
" (三沢市補助金)	0	
		1,304,137
経常収益計		6,623,727
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 活動費		
ヘルパー活動費	1,107,300	
" (弘前委託)	210,500	
こももcafe活動費	0	
はれるや活動費	38,000	
多胎活動費	349,850	
学viva	0	
三沢委託	1,187,520	
はらっぱ	33,000	
平川委託	7,200	
活動経費計	2,933,370	
(2) その他経費		
支払手数料	16,600	
雑費	1,823	
その他経費計	18,423	
(3) 助成金支出		
" (青森市補助金)	378,763	
" (弘前市補助金)	0	
" (弘前市補助金②)	257,774	
" (三沢市補助金)	0	
助成金支出合計	636,537	
事業費計		3,588,330

2. 管理費			
(1) 活動費			
代表理事	1,565,280		
事務局	199,200		
活動費計	1,764,480		
(2) その他経費			
外注費	0		
広告宣伝費	319,414		
交際費	21,900		
会議費	7,269		
旅費交通費	277,584		
通信費	5,866		
事務消耗品費	38,201		
新聞図書費	625		
諸会費	63,000		
支払手数料	387,350		
地代家賃	180,000		
保険料	5,848		
租税公課	1,450		
雑費	13,942		
研修費	71,933		
その他経費計	1,394,382		
管理費計		3,158,862	
3. 営業外費用			
雑損失	33,000		
営業外費用計		33,000	
経常費用計			6,780,192
当期経常増減額			-156,465
III 経常外収益			
1. 事業費			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 事業費			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-156,465
前期繰越正味財産額			1,468,751
次期繰越正味財産額			1,312,286

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	ボランティア派遣事業	弘前委託事業	弘前NPO事業	弘前NPO事業	外部託児事業	多胎事業	学viva事業	弘前NPO事業	弘前1%	その他	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益													
1. 受取会費											0	84,000	84,000
2. 受取寄付金											0	382,000	382,000
3. 受取助成金等											0	0	0
4. 事業収益	1,322,500	748,800	0	0	120,250	653,400	63,000	1,874,540	12,000	0	4,794,490	59,100	4,853,590
5. その他収益							150,590				150,590	1,153,547	1,304,137
経常収益計	1,322,500	748,800	0	0	120,250	653,400	213,590	1,874,540	12,000	0	4,945,080	1,678,647	6,623,727
II 経常費用													
(1) 人件費													
活動費	1,107,300	210,500	0	38,000	0	349,850	0	1,187,520		40,200	2,933,370	1,764,480	4,697,850
人件費計	1,107,300	210,500	0	38,000	0	349,850	0	1,187,520	0	40,200	2,933,370	1,764,480	4,697,850
(2) その他経費													
外注費											0		0
広告宣伝費											0	319,414	319,414
交際費											0	21,900	21,900
会議費											0	7,269	7,269
旅費交通費											0	277,584	277,584
通信費											0	5,866	5,866
事務消耗品費											0	38,201	38,201
新聞図書費											0	625	625
諸会費											0	63,000	63,000
支払手数料					16,600						16,600	387,350	403,950
地代家賃											0	180,000	180,000
保険料											0	5,848	5,848
租税公課											0	1,450	1,450
雑費	1,823										1,823	13,942	15,765
助成金支出							378,763		257,774		636,537		636,537
研修費											0	71,933	71,933
その他経費計	1,823	0	0	0	16,600	0	378,763	0	257,774	0	654,960	1,394,382	2,049,342
(3) 営業外費用													
雑損失									33,000		33,000		33,000
営業外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	33,000	0	33,000		33,000
経常費用計	1,109,123	210,500	0	38,000	16,600	349,850	378,763	1,187,520	257,774	40,200	3,621,330	3,158,862	6,780,192
当期経常増減額	213,377	538,300	0	△ 38,000	103,650	303,550	△ 165,173	687,020	△ 245,774	△ 40,200	1,323,750	△ 1,480,215	△ 156,465

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金額	算定根拠

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金額	算定根拠

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は()円ですが、そのうち()円は〇〇援助事業と〇〇基金事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は()円です。

(単位:円)

内 容	増資増産	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
				0	
				0	
				0	
				0	
合 計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	繰越取得価額	取得	減少	期末取得価額	繰越取得価額	期末取得価額
有形固定資産						
車両運搬具				0		0
無形固定資産						
ソフトウェア				0		0
投資その他の資産						
C基金事業用預金				0		0
合 計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金の増減内訳

借入金を増減は以下の通りです。

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済				期末残高		
							0		

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上された金額	役員及び近親者との取引
	0	0

監査報告書

令和 6 年 6 月 26 日

特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも
代表理事 橋本 歩 殿

監 事 増 田 健 

私は、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、令和 5 年 6 月 1 日から令和 6 年 5 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び活動計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

2023 年度 事業報告書

拠点別ヘルパーサポート 集計 月末メ

青森	ベビカムコース		プラスコース		プランニング
	時間	件数	時間	件数	
6月	70	35	129	62	1
7月	71	35	107	52	2
8月	58	29	92	44	2
9月	62	31	94	45	2
10月	50	25	137	64	1
11月	46	23	143	69	2
12月	26	13	143	65	1
1月	40	21	133	61	1
2月	28	14	143	69	1
3月	18	9	128	62	
4月	22	11	102	49	1
5月	20	10	133	64	1
計	511	256	1484	706	15
2022 年度計	904.5	421	1094	544	17

青森委託	時間	件数	プランニング
6月	20	9	
7月	18	9	
8月	14	7	
9月	6	3	
10月	28	14	1
11月	22	11	
12月	18	9	
1月	26	13	1
2月	40	20	
3月	38	19	
4月	12	6	
5月	8	4	
計	250	124	2

弘前	ベビカムコース		プラスコース		プランニング
	時間	件数	時間	件数	
6月	33.5	15	16	8	0
7月	30.5	14	20.5	10	4
8月	40.5	18	54.5	27	2
9月	30.5	15	42	21	2
10月	72	32	34	17	3
11月	73.5	35	30	15	3
12月	67.5	32	22	11	1
1月	68	33	24	12	0
2月	60	27	20	10	0
3月	40	18	20	10	3
4月	37	17	41	20	2
5月	57	26	34	16	1
計	610	282	358	177	21
2022 年度計	511.5	248	534	266	12

弘前委託	時間	件数	プランニング
6月			1
7月			
8月			1
9月			
10月			1
11月	6	3	2
12月	6	3	1
1月	12	6	
2月	20	10	
3月	26	13	
4月	12	6	
5月	8	6	2
計	90	47	8

平川委託	時間	件数	プランニング
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月	4	2	1
12月	16	8	
1月	4	2	
2月			
3月			
4月			
5月			1
計	24	12	2

三沢八戸	ベビカムコース		プラスコース		プランニング
	時間	件数	時間	件数	
6月	8	4	24	12	
7月	6	3	24	12	
8月	4	2	16	8	
9月	14	7	16	8	3
10月	24	12	20	10	
11月	28	14	20	10	
12月	24	12	16	8	
1月	20	10	20	10	2
2月	24	12	22	11	1
3月	24	12	24	12	
4月	28	13	18	9	
5月	45	21	20	10	2
計	249	122	240	120	8

三沢委託	1h	件数	2h	件数	プランニング
6月	3	3	30	15	1
7月	3	3	52	26	2
8月	0	0	58	29	2
9月	3	3	64	32	3
10月	8	8	78	39	1
11月	9	9	78	39	4
12月	9	9	48	24	0
1月	8	8	34	17	0
2月	5	5	48	24	0
3月	4	4	36	18	1
4月	5	5	46	23	2
5月	4	4	42	21	
計	61	61	614	307	16

2022年度計	237	115	292	146	5	2016	2017	2018	2019	2020
ベビカム	436	62	262	266	568	885	945	1383	1092	2176

年度	2021	2022	2023
ベビカム	2575	1653	1370

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
プラス	52	122	406	708	1167	1267.5	1920	2082

※サポートの推移には各市委託事業の件数は反映されていません。

青森・弘前・三沢ともにベビカムの方がプラスコースに移行されて利用されています。

ベビカムの利用者が減っているのは、チラシが切れているからかもしれないです。

子育ての入り口に寄り添う誰かがいる状況を作るために、しんどい育児を減らすためにもう少しやり方や、告知を考えて赤ちゃんが生まれる家庭の方に届く工夫をする。

学 viva (青森市民活性化事業補助金)

	タイトル	参加者			合計	備考
		大人	子ども	その他		
6月15日	子育て情報交換会				0	
6月20日	赤ちゃんの体お悩み相談会	1	2		3	
7月8日	親子で学ぶおこづかいセミナー	8	9		17	
7月18日	コミュニケーションの質をあげて より幸せな関係を築く方法	5	4		9	
7月22日	崩れない、清潔感のある社会人メイク			2	2	学生
7月24日	脱肌トラブル、目指せ美肌男子! 男のためのスキンケア講座			2	2	学生
7月27日	眉毛でイメージは変わるモテる男子の眉毛講座			1	1	学生
8月19日	パパ友・お父さん会	3	1		4	
9月5日	子育てとお金のハナシ	2	1		3	
9月12日	産後の美ボディを手軽に叶える下着講座	3	2		5	
9月19日	赤ちゃんの体お悩み相談会	2	3		5	
10月3日	子育て情報交換会	7	8		15	
10月10日	ほっこり子育てのコツ	9	8		17	
10月17日	ママがラクになれるお片づけ3つのコツ	6	7		13	
11月7日	子育てとお金のハナシ	1	1		2	
11月21日	赤ちゃんの体お悩み相談会	3	4		7	
12月5日	産後の美ボディを手軽に叶える下着講座	1	1		2	
1月13日	親子で学ぶおこづかいセミナー	7	11		18	
1月13日	自分に似合う好印象メイク	0	0		0	
1月23日	赤ちゃんの体お悩み相談会	1	1		2	
2月2日	子育てとお金のハナシ	5	2		7	
2月4日	ヘルシーバレンタイン! ロースイーツチョコを作って 大切な人に送ろう	13	15		28	
2月16日	子育て情報交換会				0	
3月5日	赤ちゃんの体お悩み相談会	5	6		11	
3月8日	朝パパッと済ませてもちゃんとしてる時短メイク	2	3		5	
参加数		84	89	5	178	

2年に渡って補助金で運営してきた学 viva は、今後は自主運営に切り替え、各講師と調整して運営していく。

スタッフ延べ数 37人

2023年青森学 viva 実施報告

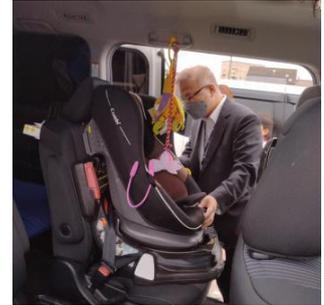
①2023年6月15日(木)

場所・時間：青森トヨペット 青森南店 10時～12時

参加者数：

内容：今年度1回目の学ビバでした！今日はトヨペット青森南店にて、子育て情報交換会、JAFさんによるチャイルドシートの正しい付け方、あおぞらフォトさんによるベビーフォト撮影会、おさがりの52(ごじゆうに)コーナーと、盛りだくさんで準備しておりましたが、お子さんの発熱などでキャンセルになり、スタッフ達でまったりと雑談しながらの情報交換会になりました。

チャイルドシートって、正しく付けているつもりでも、実は間違っていたり、気をつけた方がいいポイントがあったり、なかなか見てもらう機会がないので、自分の車に装着してるチャイルドシートを直接確認してもらうのってとても大事だと思います🌟可愛い我が子の命を守る為に、次回やる時はぜひたくさんのお親子に参加してもらいたいなあと思います。



②2023年6月20日(火) 赤ちゃんの体お悩み相談会

場所・時間：中央市民センター 10時～12時

参加者数：1組(双子)

内容：本日の学ビバは、作業療法士の三上誉洋さんによる「赤ちゃんの体お悩み相談会」でした。広い畳の部屋でのびのび遊びながらたくさん体を見てもらいました。赤ちゃんたち、気持ちよかったですかな？



③2023年7月8日 親子で学ぶおこづかいセミナー

場所・時間：沖館市民センター10時～11:30

参加者数：6組(大人8人、こども7人)

内容：「親子で学ぶお金、おこづかいの使い方。」

まずは、お金ってどんな物？というところから、○Xクイズから入って行きました。

どんな時に物を買うのか、買わないのか、買えるもの・買えないものが世の中にはあるよね??と、親子で一緒に考える。そして、ゲームで楽しく学ぶ。

入学前のお子さんの計算は保護者にお願いしました。

ゲームといえど、お金をもらったり使ったりしながら、残高とにらめっこ、考えながら使っていく疑似体験を通して、本当に楽しく学んでいました。

お父さんの参加もあって、家族での共通認識があるってとても大事だし、すごく話がスムーズでとても良いなあと思いました。



④2023年7月18日(火) コミュニケーションの質を上げて、より幸せな関係を築く方法

場所・時間：中央市民センター 10:00~12:00

参加者数：5組

内容：本日のマナビバは、ドッグトレーナーをされているタナカアカリさんによる、「理想のパートナーシップを育む4つのステップについて」のお話でした。タナカさんご自身の経験から、幸せに生きる為の考え方を学び実践されている素敵な方でした！

忘れかけていた恋や愛についてなど、パートナーとの関係性など実生活の中でも活かせるお話ばかりでした。聞いているだけではなく、シェアタイムを何度も設けて一人一人がアウトプットすることで自分のことを振り返るキッカケになっていました。夫婦関係も子育ても相手にやって欲しい事はまず自分からやる、ここが共通していると再認識出来ました。

最後に良いパートナーシップを保つ為に、まず自分自身で自分を満たしてあげられることが大事。とタナカ先生が話されていましたが、あんまり出来てなかった~という感想が多く、ママは家族や子供の為に色々制限があったり我慢してるんだなと感じました。

なので今回のような場に参加することで、一人でも多くのママが自分らしく心から笑顔で過ごせたら家の中も明るくなるだろうなと感じました。



⑤2023年7月22日(土) 崩れない、清潔感のある社会人メイク

場所・時間：アピオ 10~12時

参加者数：2人

内容：「自分に似合う好印象メイク」大学生お二人が参加でした。

最初はとても緊張していたと思いますが、自分の持っているメイク道具を出してもらって準備。まずはベースから。メイクはメイク前に6割は決まるんですって！

ベースやマッサージの大切さを学びました。そして、自分に合うカラーや道具の選び方、メイクの仕方、ちょっとしたコツ、もしこれから流行が変わってもついていける方法も教わります。どんどん可愛くなっていく2人。知らなかった！ということもたくさんでした。わからない時に相談したり聞けたりするプロが近くにいるって、いいですね。

終わったらそのままお出かけ出来ますね！お二人とも素敵な笑顔でお帰りになりました。



⑥2023年7月24日(月) 脱肌トラブル、目指せ美肌男子。男のためのスキンケア講座

場所・時間：アピオあおもり 13時半~15時半

参加者数：2名

内容：「男子のためのスキンケア講座」

実は事前にこの日にちじゃなければなあという問い合わせも頂いていました。。すみません学生さんの日程とかちょっと分かってませんでした。。次回以降は開催日時もう少し気をつけます！！

高3の二人が参加。

やっぱり肌の事って気になるけど誰に聞けばいいのか、化粧品屋さんでは聞きにくいなど。。質問もたくさんしてくれました。

実はメンズ化粧品って区別されがちだけど、そんなことはないっていうお話や普段の基礎化粧品の使い方、量、順番や特性なども詳しく聞いて、毎日の事ですし非常に良かったというお声を頂きましたよ。



⑦2023年7月27日(木) 眉毛でイメージは変わる。モテる男子の眉毛講座

場所・時間：アピオ 13:30～

参加者数：1人

内容：「モテる男子の眉毛講座」

今日の参加はラッキーです。

マンツーマンなので、講師を独り占め！聞きたいこと、やってみたくいことどんどん出来たと思います。眉の基本的な作り方から、書き方、足し方、状況に応じた変化のさせ方など。

このお値段でお聞きしていいのでしょうか。

道具や必要なものなども相談したり見たり、やったり……色々盛り沢山の2時間でした！

帰ったら早速色々買ってみるそうです。



⑧2023年8月19日

場所・時間：沖館市民センター 13:30～15:30

参加者数：3人

内容：「どうしてる？よそのお父さんの育児」

まずは、自己紹介で今住んでる所と出身地、家族構成などを話して乾杯。

飲み物はノンアルコール飲料です。

少しでも話しやすい雰囲気が作れたらいいなあと思ってでしたが、今日話したいことをたくさんお持ちいただいていたようでした。

子どもへの対応から、夫婦の話、育児についての考え方などなど。

講師の加藤さんからのお話にもたくさん質問したり、皆さんのお話も聞きあったり、お話が盛り上がり、なるほどー！わかるー、あるある！と、とても充実している様子でした。

子育て支援などの集まりだとお母さんトークに圧倒されてなかなか聞きたいことが聞けなかったり、言いたい事が言えなかったりしていたとお話がありました。

お父さんだけで話せる機会があって貴重だとお話も頂きました。



⑨2023年9月5日(火) 子育てとお金のハナシ

場所・時間：中央市民センター 10-12時

参加者数：2人

内容：「子育てとお金のハナシ」

今日の学ビバは、子育てとお金のハナシ。老後っていくら必要??子どもを育てるのに必要なお金はいくら??どれくらいのお金がどの時期に必要なのか?など、ライフプラン、マネープランを考えていく事の大切さを学びました!

投資って?株って?NISAって?お金に関しての様々な疑問にもお答えしていただき、みんながみんなやればいいってものではない。それぞれの家庭のお金事情によって、やるべき、やらないべきがあると。

今日は52(ご自由に)コーナーもあり、これからの時期に使えるおさがりも持ち帰っていただきました

🌟和室での広々とした空間での講座だったので、小さなお子さんもたくさん走り回って、元気いっぱい過ごせました



⑩2023年9月12日(火) 産後の美ボディを手軽に叶える下着講座

場所・時間：西部市民センター 10:00～12:00

参加者数：大人3、子ども2(2組)

内容：「産後の美ボディを手軽に叶える下着講座」で、有限会社 千船の千船哲子さんにお話をいただきました。下着を伝え続けて32年の千船さんのお話は、簡単にそうだけど、奥がふかい！「下着と体が一体となっているべき」体に合っていない下着をつけていると窮屈だし、窮屈だからつけていないときは解放感だったり、楽だったりする。体に合った下着をつけると、それだけで背筋が伸びるし、背筋が伸びると呼吸もしやすくなると、お話ししてくれました。お話の後は実際に見本の下着をつけてみました。やっぱり、体に合った下着って包まれているような感覚で心地よかったです。

千船さんのご好意で、参加者全員にショーツのプレゼントもいただきました。

「実家の母にも使ってみてほしい～」

「今、使っている下着やベルトのよさが改めて知れた」

と、感想をいただきました。



⑪2023年9月19日(火) 赤ちゃんの体お悩み相談会

場所・時間：中央市民センター、寿集会室 10時～12時

参加者数：大人2、子ども3(2組)

内容：本日の学ビバは、作業療法士の三上誉洋さんによる「赤ちゃんの体お悩み相談会」でした。もうすぐ2ヶ月の赤ちゃんは片足だけピンっとのぼすことと、頭の形がすこし気になるとのこと。ママに見守られながら、三上さんに身体を見てもらいました。途中にこにご笑顔をみせてくれました。

5ヶ月になる赤ちゃんは身体をみてもらった後は広い畳の部屋でゴロゴロと何度も寝返りをしていました。可愛い声を出しておしゃべりもしていましたよ。「ご自由に」のコーナーも大盛況！！2歳のおねえちゃんも欲しい服を自分で選んでいました。5種類の抱っこひもを持ってきてくれたお母さんも。橋本代表に相談して、赤ちゃんとお母さんにぴったりの抱っこひもが見つかったようです☆



⑫2023年10月3日 子育て情報交換会

場所・時間：沖館市民センター (10～12時)

参加者数：15人(親子7組)

内容：ベビーフォト、チャイルドシートチェック、おんぶ紐抱っこ紐チェック、お下がり52コーナーでした。

家で写真撮っても何かうまく可愛く撮れないんですよね～

なので、可愛く撮ってもらいに来ました

という方や、何だかチャイルドシートがガタガタする気がするなどなど……見て頂いてこんなにしっかり付けられると思ってなかったと教えてくれました。おんぶ紐抱っこ紐の使い方もレクチャーしました。腰が楽になった～と喜んで頂きました。

52コーナーはこれから使いそうな秋冬服やアウターもどんどんお持ち帰り頂きました。

同じ施設の調理室でやっていたご飯会の方も行ったりに来たりしながら、にぎやかでした。



⑬2023年10月10日（火）ほっこり子育てのコツ

場所・時間：中央市民センター 10時～12時

参加者数：大人8名、子ども7名

内容：今日の学ビバは、発達凸凹共育会「はぐとも」代表の小澤幸恵を講師に招き、「ほっこり子育てのコツ」をテーマに、子どもと脳の関わり方について学びました！

イライラやガミガミ言う毎日を抜け出す為のヒントをたくさん教えてもらい、まずは、親である私たちがイライラしていると、子どもに伝えたい事も上手く伝わらない。ではその為にどうしたらいいかなど、それぞれ自分の家庭に置き換えて考えることができました🌟

一通り講座を聞き終えると、個別にそれぞれの悩み、質問をする時間もとり、みなさんたくさん質問して、有意義な時間を過ごせたのではないかと思います🌟

大人も子どもも、1日、2日ではいきなり考え方、親子の関わり方を変えることは出来ません。今日の学ビバを一つのきっかけにして、親子共に、穏やかな気持ちで過ごせる日々を目指せたらいいなあと思います🌟



⑭2023年10月17日（火） ママが楽になれるお片づけ3つのコツ

場所・時間：中央市民センター 10:00～13:00

参加者数：大人7人、子ども9人(7組)

内容：整理収納アドバイザーの加藤ゆかさんをお招きして、「ママがラクになれるお片づけ3つのコツ」について、お話してもらいました🌟

「お片づけ」って、大変とか物を捨てなければいけないってイメージでした。が、講座の中では、「無理に捨てなくてok」「使っているもの大切にしているものを選んで、整理していくことが大切」と、お話してくれました。これだったらできるかも…。

講義の後は、それぞれのカバンの中身を出して、分けて、収めるという実践をしましたよ。

カバンからはエコバッグが何個も出てきたり、マスクが何個も入っていたり、いつ入れたかわからない薬が出てきたり…と、案外色々入ってましたね。

ゆかさんのカバンの中身を見せてもらったり、すぐにつかえる収納ワザや、実際に自分のカバンの収納のアドバイスもらったりできてよかったです。

小さなところから10～15分のお片づけやってみようと思います！



⑮2023年11月7日（火）子育てとお金のハナシ

場所・時間：中央市民センター 10-12時

参加者数：1組

内容：子育て中にかかるお金についてはもちろん、これから家族がどうやって生活したいのか（ライフプラン）それに合わせてどのくらいお金がかかりそうか、そして埋めるにはどうしたらいいのか（投資について）など、本当に詳しくお話を聞くことが出来ました。

投資って聞くと怖いって思う方もいるかもしれません。

特に子育て中の若い世代は、そんな暇もないかもしれません。

ですが、後から本当に今からお金が必要になるぞ！という時にお金がないから

〇〇できないとか、諦めてとかならない方法をライフデザインさんでは教えてくださいます。



⑯2023年11月21日(火) 赤ちゃんの体お悩み相談会

場所・時間：中央市民センター 実習室 10時～12時

参加者数：大人3名、子ども4名

内容：今日のマナビバは、赤ちゃんの体お悩み相談会でした。

作業療法士の三上さんに来ていただき、ハイハイの仕方や抱き癖など、それぞれお子さんの気になるところをじっくりとみてもらっていました。

みてもらう時に、ママから離れて泣いちゃう子もいますが、大きい声でたくさん泣くのも赤ちゃんにとっては大切な全身運動。

今日はたくさん動いて、たくさん泣いて、午後はぐっすりお昼寝したんじゃないかな？😊

そして今日はあおぞらフォトさんによるベビーフォト撮影会も併設しており、写真撮影してもらう子ども🌟とても可愛く撮ってもらい、出来上がりが楽しみですね。

52(ご自由に)コーナーもあり、これからの時期に着れるお洋服をそれぞれみなさん持って帰っていただきました😊



⑰2023年12月5日(火) 産後の美ボディを手軽に叶える下着講座

場所・時間：中央市民センター 寿集会室 10時～12時

参加者数：大人1名、子ども1名

内容：今日のマナビバは「産後の美ボディを手軽に叶える下着講座」でした🌟

有限会社 千船の千船哲子さんを講師に招きお話していただきました😊

産後の体の変化、年代別の体の変化などについてくわしく、分かりやすく説明してもらいました🌟

お話のあとは、実際に下着を試着してもらい、正しい下着の選び方、付け方を身をもって体験できたのではないのでしょうか😊

正しい下着選びができると、身体ってこんなに楽になるんだというのを1人でも多くのママ達に知ってほしいなと思いました🌟

昼の大広間だったので、ママが試着してる間、赤ちゃんもゴロゴロしてのんびり過ごせました😊🌟



⑱2024年1月13日(土) 親子で学ぶおこづかいセミナー

場所・時間：中央市民センター 中会議室 10時～11時30分

参加者数：大人7、子ども11(6組)

内容：ライフデザイン企画の小笠原智佳子さんを講師に招き、6組の親子でお金やおこづかいについて学びました。前半は、お金に関わる〇×クイズや小笠原さんのお話を通してお金とはどんなものかを学びました。後半はお金に特化した簡単なゲームをしながら、実際のお金の流れ方を体験しました。最後には親に向けておこづかいの始め方やあげ方についてのアドバイスも。親も子どももお金について学べるセミナーでした。



㊦2024年1月13日 自分に似合う好印象メイク 参加者なしのため中止

㊦2024年1月23日(火) 赤ちゃんの体お悩み相談会

場所・時間：中央市民センター 実習室 10:00~12:80

参加者数：大人1、子ども1(1組)

内容：今回の学 viva は、「赤ちゃんの体お悩み相談会」でした。作業療法士の三上さんに来ていただき、頭の形、向き癖、体の気になるところを子どもと一緒に遊びながらみてもらいましたよ。

畳の部屋をいっぱいハイハイしたり、ルーピングに夢中になったり、いっぱい遊びました～。

併設されているあおぞらフォトさんによるベビーフォト撮影会では、まもなく一歳だから裸の写真をとっておきたいというご希望で写真撮影してもらってました(裸なので画像ではスタンプで体をかくしてます)。

データで画像もらえるので、おじいちゃんおばあちゃんと共有できるのもいいですね。



㊦2024年2月2日 子育てとお金のハナシ

場所・時間：荒川市民センター和室、10~11時半

参加者数：大人5、子ども2

内容：子育てとお金のハナシ

今の大人は、お金の勉強って全然してきてないよね、という事で、子育て中にこれからかかるであろう学費の具体的金額や、かかってくるタイミング、貯める時期、いつか来る子どもの巣立ち後の老後の事まで、詳しく知ることが出来ました。

皆さん真剣に聞いて、メモ。

将来、全然大丈夫です！

心配全くありません！という方は少なくて、何かしらの不安要素がありますよね。

学費もまだ上がりそうだし、でも給料が上がらないし…。

そんな所をどうやって、やりたいことをやりながら、子どもにもやらせながら、行けるかを知るきっかけになったはずです。

子どもが、小さいうちに知っておくと、後から困らないようにできますからね…という事で、また来年度も開催出来たらいいな—と思っています。



㊦2024年2月4日 ヘルシーバレンタイン！ロースイーツチョコを作って大切な人に送ろう

場所・時間：アピオ調理室、13:30～15:30

参加者数：子ども15人（親13人）

内容：「ロースイーツを作ろう」

子どもが自分で作るロースイーツ講座でした。

講師の雅さんは、自身が子どもから大人になるまで朝ご飯にお菓子を食べる生活をされて、体調を崩したり、お友達が病気で亡くなったりしてから、食べ物の大切さにも気づき、食べても体にもよいお菓子や栄養の事を学ばれたという事をお話されていました。

みんな大好きなお菓子、どうやって選んだらいいかな？クイズや、パッケージ裏の成分表記の見方、こどもでも分かりやすく伝えて下さいました。

そして、みんなでスイーツ作り、牛乳、卵、小麦、包丁、火も使わないで出来ました！

冷やす作業も驚くほど早く（みんな、え！？もう！？と言ってましたね。）完成。

基本的には大人にはあまり口を出さずにしてもらいました。

お家に帰ってから、家族で食べたかな？

冷凍で3週間持つので、バレンタインにみんなで食べるかな？？

実は子どもがやる講座は初開催に近かったのですが、またやってほしいというリクエストをたくさん頂きました。



㊦2024年2月16日 子育て情報交換会 スタッフ体調不良のため中止

㊦2024年3月5日 赤ちゃんの体お悩み相談会

場所・時間：中央市民センター(2階実習室) 10時～12時

参加者数：大人5名、子ども6名(5組)

内容：今日の学ビバは、赤ちゃんの体お悩み相談会でした🌟2ヶ月～7ヶ月の可愛いお友達がたくさん来てくれました😊それぞれ子どもの向き癖や抱き癖など、気になるところを作業療法士の三上さんに、1人ずつ丁寧にみていただきました🌟三上さんに色々相談したり、月齢が近い子のママ同士でお喋りをしたり、広い和室でのんびりと過ごせました😊

今日はあおぞらフォトも併設していたので、可愛いドレスを着て写真を撮ってもらったり、普段子どもとの写真を撮ってもらう機会がないのでと、ママとのショットも撮ってもらったり❤️小さい子どもを連れて写真館に行くのも大変なので、こういう機会があると嬉しいですよね😊🌟

今日は、おさがりも持って行ったので、それぞれサイズ合うものをたくさん持ち帰っていただきました😊子どもの服はすぐサイズアウトしてしまうので、おさがりはいくらあっても嬉しいですよね😊



㊦2024年3月8日 朝パパッと済ませてもちゃんとしてる時短メイク

場所・時間：中央市民センター(2階中会議室③)10時-12時

参加者数：大人2名、子ども3名(2組)

内容：今日の学ビバは、時短メイク講座でした。

open plaza sora 代表の吉田ゆき先生をお招きし、スキンケアと時短メイクについて実践を交えながら丁寧に教えていただきました。

化粧水をつけた時点で参加者の皆さんのお顔がトーンアップ！正しいスキンケアを続けていったら、今よりも若返えっちゃうかも！？と思いました。

メイクをしていく参加者さんからは、化粧品もだけれど、道具も大切かも、なんて気づきも。それぞれのお顔に似合うお化粧品をした後には美しさはもちろんのこと、みなさん表情がパッと輝いていました。ママと一緒にきた2歳の女の子、お化粧品道具に興味津々で何度も「楽しいね」と話していました。

吉田先生いわく「お顔は交代することはできない」とのこと。たしかにアンパンマンみたく取り換えることはできませんよね。だからこそ世界でたったひとつの自分の顔のことを知って、楽しくケアやメイクしていきたいですね。



あそびばはれるや 毎週（水）10:30～13:00

2023 年度(2023/06～2024/05)

	大人	子ども	合計	組数		大人	子ども	合計	組数
2023/6/7	3	3	6	3	2023/11/29	6	6	12	6
2023/6/14	3	3	6	3	2023/12/7	6	7	13	6
2023/6/21	3	3	6	3	2023/12/13	6	7	13	6
2023/6/28	5	6	11	5	2024/1/12(冬休み)	4	6	10	4
2023/7/5	3	3	6	3	2024/1/24	8	9	17	8
2023/7/12	5	6	11	5	2024/1/31	3	4	7	3
2023/7/25(ブルーベリー)	2	2	4	2	2024/2/7	3	4	7	3
2023/8/8(夏休み)	6	9	17	6	2024/2/14	7	9	16	7
2023/8/14(夏休み)	4	7	11	4	2024/2/21	6	8	14	6
2023/8/30	3	3	6	3	2024/2/28	7	10	17	7
2023/9/6	3	3	6	3	2024/3/6	7	8	15	7
2023/9/13	7	8	15	7	2024/3/13	8	9	17	7
2023/9/20	3	3	6	3	2024/3/27	5	9	14	5
2023/9/27	3	3	6	3	2024/4/2(いちご狩り)	7	16	23	7
2023/10/4	5	6	11	5	2024/4/3	6	7	13	5
2023/10/11(りんご狩り)	10	11	21	11	2024/4/10	10	11	21	10
2023/10/18	8	8	16	8	2024/4/17	7	8	15	7
2023/10/25	3	3	6	3	2024/5/1	4	4	8	4
2023/11/1	3	3	6	3	2024/5/8	7	8	15	7
2023/11/8	6	7	13	6	2024/5/15	2	2	4	2
2023/11/15	6	7	13	6	2024/5/22	5	6	11	5
2023/11/22	3	3	6	3	2024/5/29	4	6	9	4
参加数						225	274	500	224

新型コロナの規制も緩和され、もっと多くの人たちに気軽に利用してほしいという思いから、今年度は参加費無料で開催した。

前年度の体験会から引き続き参加の方、サポートを利用して興味を持ち参加の方、インスタやチラシを見てきてくれた方、開催中に声をかけて後日遊びに来てくれた方など、徐々に参加者が増え、多いときには大人子ども合わせて21人の参加だった。(遠足除く)

前期（6～10月）は、奥野中央公園を利用した。公園の遊具や砂場、夏は水場での水遊びで遊んだ。まだ歩けない子は敷物の上寝転んだり、お座りしたりしながら葉っぱを触ったり、むしって遊んだり、夏はママに抱っこしてもらいながら、足を水につけて過ごした。後期（11～3月）は、主にしあわせプラザで開催した。午前中は遊戯室で遊び、昼食は和室を利用した。子ども達も徐々に場所に慣れ、和室から脱走する子が続出したが、声をかけあいながら交代で子ども達を見合った。



7月ブルーベリー狩り、10月りんご狩り、3月いちご狩りに行った。きょうだいも一緒に参加し、にぎやかに季節の果物狩りを楽しむことができた。12月のクリスマスには持ちよりクリスマス会を実施。着たい子は衣装を着たり、新聞をちぎってパラパラする遊びをしたり、風船ベッドを作ったママや、クリスマスのフォトコーナーを作り映える写真撮影会を行ったママもいた。ママ達のアイデアがたくさんあるクリスマス会になった。

当初は3月上旬で終了予定だったが、そのまま継続して開催することとし、3月4月はしあわせプラザ、5月は奥野中央公園で遊んだ。

また、スタッフが不在になるとき（体調不良や用事）もあったが、参加者の事情を説明し、開催時の遊んでいる状況を教えてもらったり、写真をお願いし、スタッフがいないでも開催することができた。



【参加者感想】

- ◎子ども同士の触れ合い、お昼ご飯を一緒に食べながらのお母さん同士の情報交換が良かったです。
- ◎初めは私から離れなかった娘が、今日は〇〇ちゃん来る？と楽しみにしています。子ども2人を連れて行くと目が行き届かないけど、みんなが娘と一緒に遊んでくれて助かりました。
- ◎りんご狩りが楽しかった。りんごを収穫した後に、お友達とりんごを丸かじりして食べたのがいい思い出です。クリスマス会もみんなのアイデアで、撮影し、新聞ビリビリして遊んで楽しかった。
- ◎子供が広いところで好きなように遊べる。他のスタッフ、お母さんがいるので、誰かがみてくれていて安心。他のお子さんに関わる事で、いつもと違う刺激がたくさん。子供にとっても良い。預かりと違って、親も一緒に見守れるので、安心できるのではと思う。雰囲気は穏やかで大らか。公園で他人を気にするのはと違って楽。同年代の子供と同じ空間で、自由に遊べる点が良かったです。
- ◎親側の助かった点は、決まった活動がないので、遅く行ったり早く帰ったりもしやすいことと、トイレに行ったり、車に荷物を取りに行ったりする少しの間に、子どもを見てもらえるのが助かりました。
- ◎子どもは自由に遊べて、ママはお喋りできる場所。トイレなど少し子どもから目を離すとき、お互い助け合えるのが良かった。
- ◎他のお母さんと話をすることで気分転換になりました。子育ての悩み相談をしたり情報を教えてもらったりしたのもありがたかったです。下の子が生まれてからは特に、色んな方が面倒を見てくださって助かりました。毎回の遊びも楽しかったですが、ブルーベリー狩り・りんご狩りはなかなかできない経験なのでいい思い出になりました。夏休み、春休み期間も開催していただけたのが嬉しかったです。
- ◎毎週顔馴染みのメンバーなので緊張せず参加出来る所。地元の方や通勤族の方様々な環境の方の話を聞ける所が良かった。



【スタッフ感想】

◎今年度 3 組からスタートしましたが、インスタをみて遊びにきてくれたり、公園にきている親子に声をかけたりして、徐々に人数が増え、多いときには 10 組の参加者と共に活動できました。

用事や子どもの体調不調により、スタッフが参加できない日もありました。今までは、そんな時は中止していましたが、参加者さん達に協力をお願いして、開催することができたのがとても大きな成果です。ママ達の協力に感謝です。一年を振り返ると、おすわりだった子が歩いたり、お顔が赤ちゃんから幼児の顔つきに変わったり、それぞれ成長していて、子どもの一年って凄い成長だなんて思いますし、その中で毎週同じ時間を一緒に過ごすことができて、本当に幸せだなあと感じました。

◎初めましての時は、まだ歩けてなかったり、お喋りできなかった子達が、1年を通して、走り回って、たくさんお話してる姿を間近で見れて、子どもの成長って本当あつという間だなあと。そんな貴重な成長過程を見守ってこれたことが本当に嬉しいです！最初は緊張気味だったママ達も、毎週会うようになり、たくさんの育児あるあるを共感し合い、気づけば子ども達以上にママ達が仲良くなっていたりして、近い月齢の子どもを育てるママ同士、みんなで子ども達と遊び、みんなで子どもの成長を見守り、とても素敵な時間を一緒に過ごさせてもらいました！はれるやの、何時に来て、何時に帰ってもいいよ～というスタイルが、時間に追われながら生活しているママ達にはいいんだと思います。たくさんのママと子ども達と出会えて、1人じゃ体験できなかった事もみんなでたくさん経験できて、本当に楽しい1年でした。

あそびば はらっぱ（弘前）月2回 10-13時

	大人	子ども	その他	合計	備考
6月6日	4	3	3	10	親子2組 柴田学園
6月16日				0	雨の為中止
7月11日	5	5	1	11	親子4組 みたけ公園
7月21日	4	3	2	9	親子3組 柴田学園
9月5日	3	3	2	8	親子2組 柴田学園
9月22日	4	3	1	8	親子3組 柴田学園
10月10日	5	5		10	親子4組 みたけ公園
10月27日	5	5		10	親子4組 みたけ公園
11月7日	4	4		8	親子3組 みたけ公園
11月17日	3	2		5	親子2組 みやぞの児童センター
12月5日	3	1		4	親子1組 みたけ公園
12月15日	3	2		5	親子2組 みやぞの児童センター
1月16日	4	4		8	親子4組 みたけ公園
2月6日	5	6		11	親子5組 泉野コミュニティ
3月5日	4	4		8	親子2組 みたけ公園・児童センター
参加数	56	50	9	115	

今年は、弘前市1%事業補助金を申請採択されて、活動を行った。

事業組み立ての段階で柴田学園とのつながりを持つことができ、学生さんがボランティアとして参加してくれた。

柴田学園の構内や近くのみたけ公園を中心に活動、雪が降ってからは児童センターを利用した。

ちいちゃん農園での畑のプレーパークも2回共催した。

講座も、弘前大学教育学部 社会教育論との合同開催で学生さんと一緒に学ぶ事が出来た。

あそびば はらっぱ実施報告 別紙

①2023年6月6日(火)

場所・時間：柴田学園敷地内、10時～13時

参加者数：大人4名、こども3名、学生3名

内容：とっても良い天気の中「あそびばはらっぱ」の開催です！
グランド脇の草地は、乾いていてフカフカ。そのまま座ることもできました。草むしりしたり、築山をかけ降りたり、虫を追いかけてたり、時々聞こえる鳥の鳴き声に「あっ」と鳥を探す様子も見られたりしました。

大学の周りをぐるっと歩いたあとは、お昼ごはん。ブルーシートの上でみんなで食べると、何か楽しい。飛び立つ鳥や、心地よい風に「のどかだ…」。

ごはんを食べたらすぐに遊ぶ4歳児。さすがです。でも1歳の二人はおねむです。たくさん遊んだものね。

ゆるゆるとブルーシートを片付けて、おしまい。あっという間の3時間でした。



※②6月16日のあそびばはらっぱは雷雨の為に中止にしました

③2023/7/11(火)

場所・時間：三岳児童センター、みたけ公園 10:00-13:00

参加者数：大人5名、子ども5名、学生1名

内容：朝から雨が降ったり止んだりと微妙な天気でしたが、とりあえず開催しました！雷が遠くで鳴っていたので、三岳児童センターに移動して12時まで遊びましたよ♪

今日は1歳児、2歳児、4歳児のお友達が来ました🎵去年の9月に転勤で弘前に来てチラシを見て参加してくれて、初めまして♪のお友達もいました😁ボールや小さいスツール、積み木、ままごと、ビー玉転がしで遊びましたが、4歳児の男の子と2歳児の女の子はビー玉転がしに夢中で、1歳児の男の子2人と女の子は最初は恥ずかしがってお母さんの側で遊んでいましたが、慣れるとそれぞれ活発に動いていました🎵

お母さん達は自己紹介をみんなでしてから、NHKのテレビ番組の話や、子どもの話、図書室に行ってお漫画本「なかよし」「りぼん」「ちゃお」の話をしたり楽しい時間を過ごしました😁お昼はみんなで食べ、動物園や水族館、子どもの嫌いな食べ物、地元の方言、そしていなり寿司とお赤飯の話で大盛り上がりでした😁♪いなり寿司とお赤飯って全然違うんですね!?ビックリ!!

天気も晴れたのでみたけ公園に移動し、遊具で仲良く遊んで13時前にみんなでまたね〜♪して終了しました！最初はみんな恥ずかしがっていたけど、最後はニコニコ笑顔でバイバイできました😁❤️楽しい時間でした❤️



④2023年7月21日(火)

場所・時間：柴田学園敷地内、10時～13時

参加者数：大人4名、こども3名、学生2名

内容：メンバーは1～2才のちびっこちゃんたち。

柴田学園グラウンド脇の草地は、今日も刈りたて、気持ちいい！ママから離れて一人で歩き回る子、ママと一緒に足元を観察しながら見つけたものを教えてくれる子。よく見ると、小さな色とりどりのバッタちゃん。コオロギもいます。ちょっと視線をあげるとトンボやちょうちょ。昆虫天国だ～。

ひととおり自然を満喫したら次は水遊び。水道から小さいバケツに汲んで運びます。さっきはそれぞれで遊んでいた子たちも、おもちゃのやりとり。このぐらいの子たちって、こんなにかわいくパチャパチャ遊ぶのね。

さて今日は、最初からご機嫌ななめちゃんがいったり、実は眠いんですちゃんがいたりもしたので、ゴロゴロもできるように木陰にブルーシートも敷いておきました。

それぞれのペースで、それぞれの場所で遊んだりのんびりしたりしました。

お昼ごはんも、なあんとなんか誰かが食べ初めて、いつの間にかみんなで車座に。みんなで食べるとそれだけで、ごちそうです。みんなニコニコ楽しそう。6月のはらっぱでは猫ちゃんがいきましたが、今日はキジ(オス)が来てくれましたよ。

12時過ぎからポツポツと参加者が帰り始め、お腹一杯になったら眠くなるので、はらっぱも12時半頃おしまいになりました。今日は、最高の外遊び日和でした。



⑤2023.09.05

場所・時間：柴田学園大学敷地内、10時～13時

参加者数：大人3名、子ども3名、学生2名

内容：暑かったけど、風もあって気持ち良かったですね♪

今日来てくれた子ども達は1歳の男の子と女の子、4歳の男の子でした。

久しぶりだったので、最初はお母さんから離れない1歳の子達は時間が経つと慣れて来て虫を見たり、山に登っては下りて来てを繰り返し、4歳の男の子は、学生のお姉さん達と元気いっぱい遊んでいました。バッタやコオロギ、ちょうちょがいて虫がたくさんでした。

1番の盛り上がりは水遊び!!最初は1歳の子達が手でパシャパシャしながら遊んでいたのですが、途中で4歳の子が参加して豪快に水に入って遊んだらみんなマネをしちゃうよね～(笑)みんなやりたい放題遊びました(笑)バケツがあればどこでも遊べるんだよね～いい発見だよね～!と大人達の会話になりました。ご飯を食べた後はみんな自由に遊んで隠れんぼして遊んでる子や遠くまで歩いてカラスと追いかけてっこしているお友達もいました♪今回ものんびり

ゆったり、子ども達は思いっきり遊べてみんなのニコニコした笑顔が見れました♪



⑥2023年9月22日(金)

場所・時間：柴田学園敷地内、10時～13時

参加者数：大人4名、こども3名、学生1名

内容：柴田学園グラウンドは前日の雨で水溜まりができていました。脇の草地も所々湿地のようになっていて裸足で歩くと気持ちいい！あまりの楽しさにグラウンドの向こう側まで行ってしまおう1歳。だーっと走っていく姿がかわいい。

はらっぱには、ボランティアの学生も参加しています。これまでは女子ばかりでしたが、今回初めての男子。すると1歳ちゃんが自分から、学生さんの手を引いてなにかを訴えたり、抱っこをせがんだりしてました。1歳ちゃんは何度か参加していますが、割りとママといつも一緒の子なので、そんな行動にママもびっくり。いつもと違う人とのかかわりも大切な機会ですね。

ママにべったりの2歳ちゃん。でも遅れて来た0歳を見ると、お姉さんのお顔に。赤ちゃんを見たときの反応が、男の子と女の子で違うのも面白いですね。

ブルーシートの上で、気持ちよい風を受けながら、ママ同士がのんびりおしゃべりする姿も見られました。

お昼には、少し距離をおいていた1歳と2歳がかかわる様子が見られました。年齢差もあって、やりすぎたり、イヤイヤしたり、ニコニコしたり、感情がコロコロ変わるのを見られるのは、異年齢のかかわりならではのです。

あっという間に時間が過ぎました。

暑かった季節がようやく終わりそうですね。



⑦2023.10.10(火)

場所・時間：みたけ児童センター10時～11時、みたけ公園11時半～13時

参加者数：大人5人、子ども5人

内容：朝からパラパラ雨が降り出し、急遽みたけ公園から隣のみたけ児童センターに変更し、11時まで遊びました。今日は11ヶ月、1歳×2、2歳、4歳の子ども達が来てくれました。みたけ児童センターでは遊戯室でチビブロックやおままごと、ボールで遊んだり、走ったり、図書室ではアンパンマンの箱を積み上げて遊んだり、それぞれ自由に遊びました。

帰省中のママが11ヶ月の男の子と一緒に遊びに来てくれ、(講座には何回か参加してくれているママ♡)初めまして～♪でしたが、男の子は人見知りもなく、玩具に興味があったり、広い遊戯室をハイハイで探検していました。

11時には終了の予定でしたが、せっかくだし、お弁当食べてから帰りたいよね～と話になり、みたけ公園の東屋でブルーシートを敷いて食べました。

雨でも関係ない♪自由に遊ぶ1歳の男の子は元気がいっぱいでした。みんなでお話をしながらお弁当を食べ、子ども達は、持ち物に興味を持ち、みんな集まって一人一人の行動が面白かったです。お弁当を食べ終わる頃には雨も弱く、雨で遊具が濡れていても滑り台で遊ぶ子や水溜まりでジャブジャブ遊ぶ子もいて最後は着替えて1時前に解散しました。雨降りじゃないと体験できない事を少しでも体験できたかなと思います♪晴れていれば最高だよ～と話にもなったので、次回のはらっぱは晴れますようにっ!!

みんなでどんぐり拾ったり、季節の発見をみんなで共有したいです♪



㊤2023年10月27日(金)

場所・時間：みたけ公園、10時～13時

参加者数：大人5名、こども5名

内容：今日は0歳×2名、1歳×2名、4歳の参加でした。7ヶ月の子は初めまして(こももの講座ではお会いしてました。ようこそ!)。

天気予報は微妙でしたが、公園に行くと暑くもなく寒くもなく「ちょうどいい!」それだけでテンション上がりますが、それに加えて近所の小学生が来ていて賑やかでした。2校から来ていましたが、どちらも2年生生活科の授業で虫や木の実を探しに来てました。

公園に着くと、散り散りになる1歳、4歳。自由だ～(笑)

小学生が見ているダンゴムシに興味をもったり、小学生が群がっているぐみの実を一緒になって採ったり。小学生も「虫ってどこにいますか?」「この豆あっちにあったよ」などとどンドン話しかけてきて、いい子たちだなあ。「大きくなったら、あんな風に遊ぶんだよ」とお散歩してるママが0歳さんに語っていました。

0歳さんはブルーシートの上でゴロゴロ。おひさまの下でぐっすり眠ったりして気持ち良さそう。

1歳さんがお腹が空いたと言い始めると、そういえば私もお腹すいたな、みんなで食べようかあとお昼ご飯。雨雲の動きを見ながら食べるのも屋外ならではの。みんなが食べ終わる頃にパラパラと雨。前回もお世話になった東屋に移動しましたが、大きく荒れることなく、最後まで外で遊ぶことができました。あるママが帰りに、母子一組で遊ぶのとはらっぱで遊ぶのだと、時間の流れが全然違う。あっという間で楽しいと話していて、ホントだなと思いました。

次回は外の雰囲気もグッと変わると思います。また、みんなで季節の変化を楽しみましょうね!



㊤2023.11.7(火)

場所・時間：みたけ公園10時～11時、みたけ児童センター11時～12時

参加者数：大人4人、子ども4人

内容：強風でしたが、遊べるぞ!!って事でみたけ公園で遊びましたよ♪なかなか体験出来ないから子ども達は楽しんでました(笑)

今日は4歳、3歳、1歳×2のお友達が来ましたよ★今朝まで雨が降っていたので、水溜まりがあり、水溜まりを見て早速靴を脱いで裸足で水をバシャバシャする1歳男の子(笑)それを見たもう1人の1歳の女の子も一緒にやりたい!!と裸足になって近くに行くと「おはよう」と挨拶してとても可愛い一面を見れました♡何回も会ってるから友達だって思ってるのかな～♡嬉しい!!!!

3歳の女の子は慎重派なのか、ママと一緒に木を集めてみたり、落ち葉を拾ったり、グミの実を見たり、ベンチの所も水溜まりがあって、長靴でパシャパシャしていました♪

4歳男の子は何枚もついている葉っぱを拾ったら長靴に水が入ったのをきっかけに水溜まりで水遊びをしだしたり、みんな自由に遊んでいました★強風で落ち葉が飛んでいるのを見て「わ～!!」「きゃ～!!凄い!!」など、言っている子もいました。11時に隣のみたけ児童センターに移動し、少しオモチャで遊んだ後、ご飯を食べて、12時過ぎに早いけど終了しました。



⑩2023年11月17日(金)

場所・時間：みやぞの児童センター、10時～13時

参加者数：大人3名、こども2名

内容：みやぞの児童センターは、はらっぱでは初めて使います。

今日は7ヶ月くと2歳ちゃん。他にも来てくれる予定だったのですが、季節の変わり目、それに雨降りだし仕方ないですね。

予報より早く雨が降ってきたので、今日は室内でした。お借りした図書室には大きな窓があって、外の様子がわかります。外遊びにはピッタリの築山があり、職員の方に聞くと緩やかな築山なので、小さいお子さんを連れてそり遊びに来る親子がいるとか。冬が楽しみだ～！

図書室にも玩具はありますが、職員の方が倉庫からも玩具を出してくれました😊



はじめのうちは、それぞれで遊んでいたこどもたち。2歳ちゃんは、初めての場所なので、図書室の外を飛び出し、いろいろと探検したみたいです。7ヶ月くんが探検から戻ってきた2歳ちゃんの存在に気付きロックオン！磨きのかかったずりばいで2歳ちゃんに近づきます。ママとあずましく遊んでいた2歳ちゃんは逃げますが、動じない7ヶ月くん。方向を変えてズリズリと追いかけます。スゴい！これも、広い場所ならではですね。

2歳ちゃんの「お腹すいた～」でお片付けをしてお昼タイム。弘前の美味しいお店などの話で盛り上がりました(実は、今日のメンバー全員他県出身者)。

まったりしていると、再び7ヶ月くんのロックオン！2歳ちゃん、ママに抱きついて「いや～～～！エへ😊」あれ？嫌と言いながら笑ってますよ～。ツンデレ？いや、この間にちょっぴり距離が縮まったのかな😊異年齢の関わりのおもしろさです。

今日は、これまでのはらっぱとは違い、ゆーったりしてました。こんな時間もいいね。帰りは、玄関にあったブロッコリーをみんなで買って帰りました。福祉施設さんで作った農作物を、みやぞの児童センターで売ることがあるのだそうです。こういうのも、なんかいいです。



⑪2023年12月5日(火)

場所・時間：みたけ児童センター&みたけ公園、10時～13時

参加者数：大人3名、こども1名

内容：今日は1歳親子一組で児童センターと公園を一人占め！

外は雨だったのでホールで遊びました。ひろーい場所を思いきり走り回れます。一通り遊ぶと室内に飽きちゃったみたい。

ちょうど陽☀️が差してきたので「お外行こうか？」以前来たときも夢中になったグミの木に行くと真っ赤なグミの実。1歳くんは、納得いくまで一粒一粒確認しながらグミの実を採ったり、砂場でお絵描きしたりしました。その間も、お日さまの陽が暑いほど差して、スタッフとママで「今のうちに光合成だ～」と日光浴。

児童センターに戻りお昼ごはんの後は、ホールの陽が差す場所で、のんびりと遊んだりおしゃべりしたりしました。



⑫2023.12.15(金)

場所・時間：10:00～13:00

参加者数：大人3名、子ども2名

内容：雪が降り、お外で遊べるかな🌨️!?!?と思いながら、今日は4歳の男の子と途中から1歳の男の子が遊びに来てくれました♪

「きょうはひとりかな?」と言いながら4歳男の子はニコニコ独り占めをして滑り台を滑ってみたり、袋を使って山から滑ったりと雪遊びを思う存分楽しみました🌨️❄️

「おなかすいちゃった～。なかにはいりたい～」と言ったので、みやぞの児童センター敷地内をぐるっと散歩して中に入りました。

ブロックで遊んでいると1歳の男の子が遊びに来てくれました♪話を聞くと、はらっぱにいつも遊びに来てくれているお友達のお知り合いでした💖はじめまして～♪ようこそ～👋👋1歳の男の子は4歳のお兄ちゃんに興味津々で後を追って一緒に遊んだりしていましたよ♪短時間で仲良しになりました😊お昼になって1歳の子は帰る準備をすると帰りたくない!!と少しイヤヤしていました、また遊ぼうね♪と約束しバイバイしました👋👋また来てね～👋💖

1%事業のあそびばはらっぱは終了ですが、みんなで雪で遊びたいよね♪って事で、1月、2月、3月は月1回開催する予定です💖



遊び学ぶ育つ 4回 講座

6月17日 デンタルオフィスヨシダ吉田先生 講座 「おくちと身体つながり」

場所・時間：ヒロロ 14-16時

参加者数：親子3組 学生1名

内容：歯医者さんだから「噛む」ことの大切さの内容かと思ったら、上唇に舌の位置に鼻呼吸！そう来たか～って感じでした。

「アヒル口は、かわいいのではない、弛んでいる」には、笑ってしまいました。笑えない現実もありますよね。

吉田先生も良かったですが、ママと一緒にきたそれぞれの赤ちゃんが、初めて自分以外の自分に似た存在との出会いに、目が離せませんでした。二人で見つめあってゴニョゴニョとお互い話し出したことの可愛いこと！

赤ちゃんの様子を見ながらお話しされる吉田先生も素敵でした。子育てママだけでなく、プレママ、いや誰が聞いても良い内容でした。また、聞きたいです！ふむふむとたくさんメモを取りながら、また一緒に来た赤ちゃん達にも癒やされながら講座を聞きました。ちょうど見本のように月齢が違い、その場でも赤ちゃんの動きを見ながらお話とリンクすることがたくさんでした。質問もたくさん！全ての質問にお答え頂いて、終了しました。



7月15日 関戸博樹さん 講座「こどもへの理解・遊びの大切さ・遊びに関わる大人の役割」

場所・時間：弘前大学教育学部 社会教育論との合同開催 10-16時

参加者数：学生33人、一般10人

内容：今回は弘前大学教育学部と合同開催でした。学生も大人も入り混じってのワーク、意見交換。学生側も普段聞かない意見や視点など刺激になったようです。大人も子どもも学生も関係なく学べる場っていいよねえ。大人たちはお久しぶりの人もはじめましての人も楽しく交流しながら、なかなか長めの時間でしたがあっという間に過ぎていました。

序盤の子供時代の話をしあうグループワークで、すごく参加者の距離感が縮まった気がします。皆さん笑顔で宝物の話をするかのようにでしたよ。その話の中で遊び方は変化しているなど感じました。私の子どもの頃は友達と外で鬼ごっこやかくれんぼ、サッカーをしたり、自転車で探検したり、雨降りでも外で遊んだりしましたが、20代の学生さん達は外で遊ぶ事がほぼなく、外で遊ぶ＝友達とDSをするというのが驚きでした。学校以外は友達とほぼ遊ばない、学校の休み時間に遊ぶ程度で、学校以外で遊ぶとしたら家の中というのも驚きでした。

大人は教育欲があって、子どもに失敗してほしいくないという想いから、つつい先回りして口出し手出ししたくなるけど、それって子ども側にとっては大きなお世話だということがよくわかりましたし、そこを見守ること、何かアクションがあったら寄り添うことがとても大切だと思いました。

関戸さんは「心が折れるより、骨が折れる方がマシだ！」という言葉から、この講座全体の説明していたのかなと感じました。その位、この言葉が含む意味や意図に対して、今の社会は子どもの遊びについて目を向けられていないんだと思います。

外遊びってこんなに楽しいんだよ！自然で遊ぶって大切なんだよってあそびばに来たお母さん達にも伝えていきますよ。終わってからの楽しかった！という声がとても多かったです。また、こんな風に学生さんも入って一緒に学べる場所設定していきたいです。



9月2日松田妙子さん講座 「子育ての仲間を作る・多世代交流・地域コミュニティづくり」

場所・時間：柴田学園大学 10-16時

参加者数：大人10名、こども2名(共に4ヶ月)

内容：NPO法人せたがや子育てネット代表理事松田妙子さんにお話していただきました。

午前中のはじめは、「私をかたちづくるもの」をそれぞれ書いて発表し合いました。これは導入としての提案でもありましたが、相手が大切にしているものを知ることを松田さんは大切にされているんだなと思いました。

そのあとは、NPO法人化するまでの流れ。少しずつ人がつながり、活動の幅が広がり、スタッフがお給料をもらえるようになり…話を聞いてワクワクしました。その後は、「せたがや子育てネット」の取り組みや大切にしていることを話していただきました。どれもうんうんと頷くことばかり。勉強しなきゃとも。

午後は「こうだったらいいな、こうしたいな」というのを想像したり妄想して、それについて実現させるための意見を出し合うグループワーク。そのあと、その意見を取り入れて、想像や妄想していたことをまるで今やっているかのように発表したのですが。発表のためにまとめる作業が、ホントに実現させたかのような気持ちになってとても面白かったです。みなさんの想像や妄想も、実際に実現したらいいだろうなという内容ばかりで、講座全体があたたかい雰囲気になりました。きっと、参加された方みんな、小さな一歩を踏み出せたと思います。



2023.11.11(土) 小澤幸恵さん講座 「発達と脳のしくみ」を知る

場所・時間：ヒロロ3階健康ホール 10時~12時

参加者数：4組(大人5、こども2)

内容：講師は、はぐとも凸凹共育会代表の小澤幸恵さんにお話していただきました。

子育てしていると、子どもについて注意する事ってありますよね。

叱っても叱ってもいう事を聞かなかったり、何をやってもやる気がなさそうに見えたりなど一度は経験した事があると思います。これらは躰のせいなのか、それとも性格のせいなのか…小澤さんが自身の経験を踏まえながら分かりやすく教えてくださいました。

発達って脳が一番関係していると思っていましたが、「脳幹(間脳、中脳、橋、延髄)」と「原始反射」と「網様体賦活系(もうようたいふかけい)(目の前に起こる様々な現実のどれを認識してどれを認識しないか振り分けるフィルター)」が関係している事が分かりました。

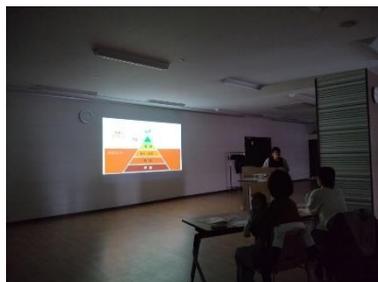
資料を見て反射行動って沢山あるんですね。原始反射が残っていると脳幹が過敏に反応して、集中力や学習能力が低下し、その影響で言っても伝わらない、なら違うアプローチが必要でいくらかでもアプローチする手段はあるんだよと話されていました。

話を聞いて今の自分がまさにそうだな~と頷く事が多く、《子どもを変えるのではなく、親が変わらなきゃ子どもも変わらない》まずは自分自身が変わる! 「叱る」と「怒る」は違うと思っている大人は多いけど(実際私もそう思っていた)、怒られた側にしてみたら、反射的に反応が出ることも同じで、「叱る」と「怒る」は「一緒」なんです。

小澤さんが例に出す言葉がまさに今自分が子どもに言っていて、まずいなダメだなと反省しながら聞きました。褒める事により、幸せホルモンが出て子どもは学ぶけど、効果と限界があり、それをどう極めるか…。難しいな~と悩む所もありましたが、とても興味深く、講座を受けて勉強になりました。

イノチグラス(メガネで目と心と体にアプローチ)が個人的に気に入っています。

参加されている方からも質問が上がったりと、今日の講座を聞いて少しでも育児の悩みが解決され、今後の子育てに活かしてもらえたらいいですね♪



りんご畑プレーパーク

8月11日 10時30分～14時

参加人数 大人1人 子供1人

内容：5回ぐらいは開催予定と予備日を立ておく。2回ぐらいは天候の関係で無しになりそうなのが分かった。35℃以上では中止の方向で検討。来てみたら、りんご畑散策することも親の満足度が上がるみたい。祝日とかお休みの日に他の子と遊べる場所があるのが嬉しいと話してました。お母さんとの話題についてやお子ちゃま対応も遊び場に通って勉強になりました。

感想 y・kさん

こどもがのびのび遊べる場で息子もゆっくり慣れながら、楽しく遊ばせていただきました。



10月14日（土曜日） 10時30分～14時

参加人数 大人2、中学生1、小学生1、未就学児1

内容：前回お客さまの声から、収穫体験や農園を見て回ることにした。他の収穫体験にはない梯子に登って収穫する作業や、畑にあるトラクター高所作業車も見て回った。参加者は男の子が多かったため、乗りたいそうにしていた。収穫したりんごを収穫したその場で食べてみる事ができてとてもうれしそうでした。それぞれの家族ごとに楽しんでいた様子だったけど、時間がたつにつれ勝手に仲良くなる様子が見ていて微笑ましかった。農業をしながらの、遊び場はこのぐらいの時期までがお客様のにも自分たちとってもちょうど良い気がする。

感想

りんご畑でめいっぱい遊べて楽しいよ。自然の中で普段できない遊びができる。冬のりんご畑でも遊びたいです。今度は冬のりんご畑で焼きりんごが食べてみたいです。

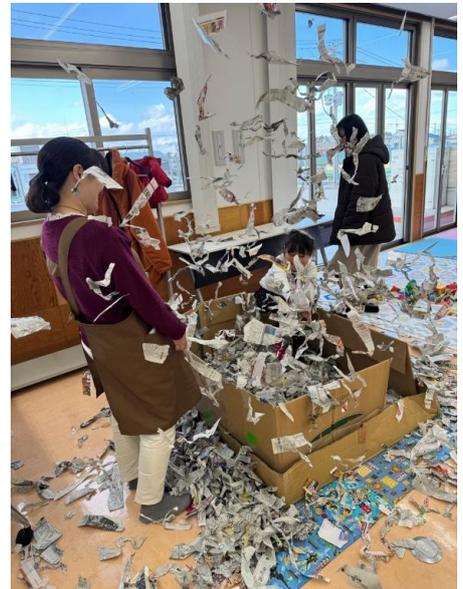


あそびばっこ (三沢) 月2回 10-13時

2023年度 (2023/06~2024/05)

	大人	子ども	その他	合計	備考
6月7日	10	11		21	親子10組
6月20日	16	19		35	午前10組、午後4組
7月5日	7	10		17	親子7組
7月18日	5	4		9	親子4組
9月6日	3	5		8	親子3組
9月26日	6	6		12	親子6組
10月4日	11	11		22	親子11組
10月17日	12	12		24	親子11組
11月7日	2	1		3	親子1組、差し入れ持ってきてくれたママ
11月21日	6	6		12	親子6組
12月5日	3	4		7	遊び場親子2組、食事会親子1組
12月19日	11	11		22	親子10組
1月23日	11	12	1	24	親子10組、言語聴覚士田中さん見学
2月7日	2	2		4	親子2組
2月20日	4	4		8	親子4組
3月12日	6	6		12	親子6組
4月17日	0	0		0	荒天のため中止
4月23日	10	10		20	親子9組、妊婦1名
参加数	125	134	1	260	118組

あそびばっこは、概ね毎月外あそび1回、屋内あそび1回を計画し、年間で17回開催しました。外あそびは、三沢中央公園やこがね公園でボール転がしやシャボン玉遊びなどの他、ねんね期の親子はブルーシートやラグの上に広げたおもちゃを囲んでおしゃべりを楽しみました。屋内あそびはそらいえ2階で、新聞プールや木のおもちゃを広げたり、おさがりコーナーなど設けたりしました。2階が使えない日はそらいえ職員の方の協力を得て1階のサークル支援室も利用しました。また、三沢市役所子育て支援課の方に依頼して保育園選び方や申込についてお話ししてもらう機会も設けました。来年度も開催したいと思います。



〈参加者感想〉

1. 利用したきっかけ

- ・産後ヘルパーを利用した際に紹介してもらいました。
- ・三沢市の産後ヘルパー事業を利用しており、その際担当だったヘルパーさんから教えていただいた。
- ・インスタで見つけて、気になって。
- ・知人の紹介。

2. 利用してよかった点、助かった点

- ・育児の疑問について経験者に質問できる。会費制や毎週活動している育児サークルよりも気軽に参加しやすい。
- ・月齢の近い子を持つママさんと悩みを共有できた点。
- ・自宅にはないおもちゃがたくさんあるので、自分の子がどんなおもちゃに興味があるか気づくきっかけになった。
- ・保育園に行っていないので、同じくらいのお子さんと遊べて楽しそうだし、家遊びではマンネリ化しているので普段家には無いおもちゃなどで遊べるので助かってます！
- ・母子共に人との関わりが増えた。

3. 楽しかった活動、やってみたい活動はありますか？

- ・ご飯会は楽しく勉強になったのでまた開催していただければぜひ参加したいです。最後にみんなでご飯を食べられるところも嬉しかったです。
- ・歩ける様になってきたので、公園での集まりで動いて遊ぶのが楽しみです。

4. スタッフへ一言

- ・いつもありがとうございます！
- ・準備も大変でしょうに毎月あそびばを開催してくださってありがとうございます。
- ・いつも親子共々楽しませてもらってます！いつもありがとうございます。
- ・知り合いの少ない地での子育てなので、スタッフの皆さんが子どもの成長と一緒に見て下さるのが本当に嬉しいです。周りの方とも関わりやすい雰囲気を作ってもらってありがとうございます。

〈スタッフ感想〉

・昨年度よりもリピーターの方も増えて、後半ではリピーター同士のママたちが自然に会話をするようになっていたり、お互いのお子さんの成長を見守っている様子が見られて、継続してやってよかったなと思いました。また、スタッフとして参加者のお子さんの成長と一緒に感じられたことも嬉しかったです。とくにねんね期のママたちは市内で気軽に遊びに行ける場所がないというお話を聞くので、比較的ねんね期やお外遊びがまだ難しい子が参加者が多いなと思いました。来年度はねんね期だった子が歩くようになって、外遊びの方と一緒に遊べるようになるのが楽しみです。また、外遊びのバリエーションをもう少し増やしてもいいのかなーと思いました。

・スタッフとして1年間関わらせていただく間に、娘が2歳から3歳になりました。2歳のうちは、娘もともに遊ばせていましたが、小さい子とのふれあいをみて、娘の成長を感じる場面もありました。参加者の方々と話をする中で、お伝えしたことがお役に立てることもあったりして、自分の育児を振り返るきっかけもいただきました。また、お子さんの様子を他のスタッフとともに見守ったりする中で、発達を見守る考え方も身についた実感があります。娘が3歳になり幼稚園に通わせるので、連れて行けないのが寂しいですが、来年度も子育て中のママたちや子ども達との出会いを楽しみにしています。

・1年間で延べ100組以上の親子に出会えました。中には繰り返し遊びにくる常連さんも出てきて、あそびばこっこが目指すものが少しずつ伝わってきているのかも、と嬉しく思います。ヘルパーとして産前産後のママとお話していると、他のママと話すきっかけや赤ちゃんと出かけるきっかけを探している方が複数いらっしゃるなので、外へ出かけるハードルができるだけ低いきっかけの一つとして、あそびばこっこを利用してもらえたらいいかなと思います。また、歩き始めたお子さんの外遊びの楽しさを広げたり、ママの負担感を軽減したりできる場としても、スタッフと参加者の垣根をなくしながら続けていけたらいいなと思います。